



議会だより さから

12月定例会【12月5日～7日】

目次	●議会のうごき……………2
	議長の活動報告・こんなことが決まりました・委員会報告
	●一般質問……………9

2019.2.14
38号

相良村世帯数【1,633世帯】人口／4,473人（男性2,118人）（女性2,355人）平成31年1月末日現在
発行／相良村議会 編集／相良村議会広報特別委員会 熊本県球磨郡相良村深水 2500-1 TEL0966-35-1038（直通）



雨宮神社(秋の例大祭)

国土交通省八代河川国道事務所に要望（10月22日）

対応：安原達所長、長岡一成副所長
 要望：吉松啓一議長、高岡重盛副議長



八代河川国道事務所 安原所長に提出

議会で議決した川辺川の掘削及び雑木や竹の除去について、所長に強く要望した。また、村長が川辺川ダム建設促進協議会から離脱したが、議会は認めていないし復帰を決議している旨を話した。安原所長からは、球磨川流域河川計画に伴い治水対策を進めていく、要望箇所については要望に沿うよう努めて行くとの回答を得た。



相良村議会議長
 吉松 啓一

国要望及び議会議員研修（11月6日～8日）

臨時議会（11月19日）

第62回町村議会議長全国大会（11月21日）（NHKホール）

町村議会議長が出席し、安倍晋三総理大臣、衆参議院議長等の挨拶があった。安倍首相は、防災等を含め活力ある社会の実現に向けて1月に大型の補正予算を組むとの事であった。

熊本県町村議会議長会の要望書を熊本県選出の国会議員に要望（11月21日）（自治会館）

（衆参の地方区、比例区議員全員、地元議員の金子衆議院議員、矢上衆議院議員、松村参議院議員出席）

要望内容は、安全で安心できる国土づくり、農林業の振興と活力ある農山村の建設、上水道事業施行整備、国民健康保険税の連帯納付義務、教育支援活動等に対する予算及び支援員の確保、企業誘致の推進等。

熊本県東京事務所に要望書を提出（11月22日）（都道府県会館）

球磨郡町村議会議長会の要望書を熊本県選出の国会議員に提出（11月22日）（衆参議員会館）

議会運営委員会（11月28日）

12月定例会（12月5日～7日）

県道相良人吉線改良貫通促進期成会県要望（12月13日）

球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会（12月16日）

相良村Aチーム3位、Bチーム15位

成人式（平成31年1月4日）男21名、女24名、計45名

日本の将来を託す新成人に祝辞を述べた。

出初式（1月6日）消防団員 200名出動

消防団員の皆さんはそれぞれの仕事を持ちながら消防活動に努められている事に対し感謝と敬意の祝辞を述べた。

球磨郡町村議会議長会（1月10日）

郡内主要事業要望書確認。市町村長会で決定した案件と追隨した要望になっている。本村関係は河川の掘削と国道445号の安全対策が要望として挙がっている。

下球磨町村議会議員研修会（1月23日）

五木村、球磨村、錦町の地域おこし協力隊員4人の活動内容が発表された。



県道相良人吉改良貫通促進期成会(県庁で要望)



消防出初式の開会式にて

相良村議会要望及び研修

期日：平成30年11月6日～8日

出席者：吉松議長 他8名（西本議員は体調不良のため欠席）

1) 地元出身の国会議員に意見書提出と要望（11月6日、国会議員会館）

（対応者：金子恭之衆議院議員、矢上雅義衆議院議員）

（対応者：松村祥史参議院議員）、（秘書対応、馬場成志参議院議員秘書）

金子代議士から今回、自民党副政務調査会長になったとの事、県管理区間については、県に地域の各種団体の要望を上げて行く方法がより効果的ではないかとの事、今は予算要望時期なので要望に沿えるよう頑張るとの事でした。矢上代議士は、道路の改良にあたってどのような仕方が良いか国土交通省の担当官と協議し連絡するとの事でした。松村参議は災害復旧費関係予算外の予算確保に努めて行くとの事、各国会議員からこのように村の要望を議会議員全体で要望活動するのは国もそれだけ熱意が有る村として対応するとの事でした。

2) 国土交通省に意見書提出と要望

（対応者：矢崎剛吉水管理国土保全局治水課流域減災推進室長、野田勝道路環境安全防災課長）



金子衆議院議員へ要望



矢上衆議院議員へ要望



松村参議院議員へ要望

国道445号の道路改良を求める意見書

国土交通大臣・熊本県知事 様

次の事項のとおり要望した。

1. 急カーブの道路改良を図ること。（晴山地区・相良北小学校前・相良村役場横）
2. 歩道未整備区間の歩道整備を図ること。
3. 沿道の環境保全、交通安全対策、道路防災対策等の計画的な改良を図ること。
4. 歩道拡幅、ガードレールの設置及び普通自転車の歩道通行の指定

川辺川の河川改修を求める意見書

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・国土交通大臣・熊本県知事 様

次の事項のとおり要望した。

1. 河川内堆積土砂の掘削、除去を恒常的に実施すると共に、河川内樹木等の適正な伐採など、本来有する治水機能を最大限発揮できるよう適正な維持管理の充実を図ること。
2. 全国的に見て妥当な水準の治水安全度を確保するための施策を図ること。
3. 計画的な治水対策を進めるために河川整備計画の早期策定を図ること。
4. 冠水常襲地帯の洪水災害の解消及び予防するための堤防の修復及び強化並びに嵩上げ、護岸の強化等の河川改修を促進すること。

議員研修報告

11月7日 山梨県忍野村行政視察
11月8日 横浜市住宅型有料老人ホーム視察

おしの子育てプラットフォーム推進事業について

忍野村は面積25.05km² 世帯数3,838世帯 人口9,630人 高齢化率18.29% 予算は47億円で、国からの普通地方交付税を受けていない。高齢化率が低いのは優良企業のファナック株式会社があり、従業員が3,000人も住んでいることで子供の人口増に繋がっているとの事。また自衛隊北富士駐屯地があり交付税の恩恵を受けていた。一日3,000人から4,000人の観光客があっている。

おしの子育て支援プラットフォーム推進事業では、電子母子手帳、母子健康情報ポータル、利用サポートサービスなどで、きめ細やかなサポートがなされている。産前産後のケアについてもきちんとサポートされていた。また不妊治療に関しては年1回の申請で5回まで申請でき最高1/2の10万円との事であった。高齢者についてはタクシーの7割補助、ぐるりんバス1回100円、免許返納者タクシー1割引なども行われており、相良村も取り込むべき内容ではないか。

最後までお付き合い頂いた忍野村の村長・議長はじめ議員の皆さんの、熱意ある対応に感銘を受けた。

11月8日、住宅型有料老人ホームについてベネッセより現場（横浜市）にて説明を受けた。医療も整備された施設も有り、入所者には快適な環境が整備された都会的ななどとても良い施設であった。

平成30年11月22日



忍野村村長・議長および議員（庁舎前にて）



ベネッセ有料老人ホームにて説明を受ける（横浜市）

こんな事が決まりました

平成30年 第7回臨時会報告

平成30年第7回臨時会が11月19日に開催され、承認2件、議案2件が提案された。慎重審議の結果、原案のとおり承認、可決した。

○承認・・・・・・原案承認

承認11号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第7号）
村道野原椎葉線、豪雨災害復旧測量設計業務委託料 250万円の増額

承認12号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第8号）
台風24号災害復旧経費として、村道等の風倒木等除去・清掃時重機借上料1,661万3千円の増額

○一般会計補正予算・・・・・・原案可決

議案44号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第9号）
ふるさと寄付金経費937万5千円を含め、2,230万7千円の増額

○工事請負契約の変更議案・・・・・・原案可決

議案45号 工事請負契約の変更について
平成29年度相良村学校給食共同調理場新築工事
(2億6,514万円を2億7,301万5,063円に変更)

各議員の審議結果

第7回臨時会

※賛成が○ 反対が● 欠席は-
※議長は採決に加わらない。

件名		福田	梅山	黒木	中村	西本	市岡	小善	茂吉	高岡	結果
承認第11号	専決第11号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	-	○	承認
承認第12号	専決第12号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	-	○	承認
議案第44号	平成30年度相良村一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決
議案第45号	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	-	○	可決

平成30年 第8回定例会報告

平成30年度一般会計補正予算6,492万8千円を追加

平成30年第8回12月定例会が、12月5日から7日までの3日間の会期で開催され、平成30年度一般会計補正予算2件、特別会計補正予算7件、条例改正1件、村道路線の廃止・認定、熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更、人権擁護委員候補者推薦の諮問が提案された。慎重審議の結果、原案どおり可決・答申（適任）した。

一般質問には9人が登壇し、村長の考えを質した。

○一般会計補正予算・・・原案可決

議案第46号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第10号）

歳入歳出それぞれに6,293万2千円を増額し、総額44億7,247万7千円とする補正で、採決の結果、賛成多数で可決した。補正の主なものは下記のとおり。

歳 入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	説 明
分 担 金 及 び 負 担 金	20,698	△ 1,596	19,102	保育料・老人保護措置費
国 庫 支 出 金	335,617	18,002	353,619	保育所運営費国庫負担金等
県 支 出 金	1,037,281	7,842	1,045,123	集落サポートプロジェクト事業補助金等
財 産 収 入	16,225	14,048	30,273	林産物売払い等
繰 入 金	347,914	21,655	369,569	財政調整基金繰入金
諸 収 入	29,937	3,072	33,009	子どものための教育・保育給付費国庫負担金等
村 債	414,500	△ 91	414,409	臨時財政対策債
歳 入 合 計	4,409,545	62,932	4,472,477	

歳 出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	説 明
総 務 費	625,382	14,087	639,469	会計年度任用職員業務委託等
民 生 費	795,861	34,689	830,550	10人乗りワゴン購入費等
衛 生 費	235,661	△ 794	234,867	妊婦健康診査委託等
農 林 水 産 業 費	1,270,604	562	1,271,166	茶湯里露天風呂廻り塀修繕等
商 工 費	29,913	139	30,052	公園施設等修繕
土 木 費	312,964	3,149	316,113	道路改良に伴う土地購入費等
消 防 費	167,459	2,503	169,962	備蓄倉庫新築工事等
教 育 費	536,320	△ 200	536,120	放課後子ども教室安全管理員等謝金
災 害 復 旧 費	102,499	9,230	111,729	村道野原椎葉線災害復旧工事等
公 債 費	269,511	△ 433	269,078	元金償還等
歳 出 合 計	4,409,545	62,932	4,472,477	

※補正のあったものだけを明記しているため、歳入歳出合計の数字とは一致しません。

○特別会計補正予算・・・原案可決

議案第47号 平成30年度相良村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）… 医療費等1,951万4千円増額

議案第48号 平成30年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第2号）……… 配水池清掃 16万円増額

議案第49号 平成30年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第3号）… 中継ポンプ修繕等 280万円増額

議案第50号 平成30年度相良村介護保険特別会計補正予算(第2号) ………… 施設利用料等 1,082万3千円増額

議案第51号 平成30年度相良村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 医療費 125万7千円減額

○村道の廃止、認定・・・原案可決

議案第52号 村道路線の廃止について（旧役場敷地内・中松馬場）

議案第53号 村道路線の認定について（清流川辺川線（広域農道村内全区間）・中松3号線・袴谷線）

○規約の一部変更・・・原案可決

議案第54号 熊本市町村総合事務組合規約の一部変更について

○諮問・・・答申（適任）

諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について 豊原幸一郎氏（柳瀬）

○熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙 高岡重盛副議長 選任

○追加議案（条例の一部改正、一般会計及び特別会計補正予算）・・・原案可決

改正理由は、職員の給与に関し、人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告に準じた改正をするもの。一般会計及び特別会計2件の補正予算は条例の一部改正に伴う補正で、採決の結果、全員賛成で可決した。

一般会計補正予算は、歳入歳出199万6千円を追加し、総額44億7,447万3千円とする補正。

議案第55号 相良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第56号 平成30年度相良村一般会計補正予算（第11号）

議案第57号 平成30年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第3号）

議案第58号 平成30年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第4号）

各議員の審議結果

件名		福田	梅山	黒木	中村	西本	市岡	小善	茂吉	高岡	結果
議案第46号	平成30年度相良村一般会計補正予算（第10号）	○	●	●	●	○	○	○	●	○	可決
	修正案	●	○	○	○	●	●	●	○	●	否決
議案第47号	平成30年度相良村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第48号	平成30年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第49号	平成30年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第50号	平成30年度相良村介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第51号	平成30年度相良村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第52号	村道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第53号	村道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第54号	熊本市町村総合事務組合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第55号	相良村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	平成30年度相良村一般会計補正予算（第11号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57号	平成30年度相良村簡易水道特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第58号	平成30年度相良村農業集落排水特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任

修正案の提案理由：村が提訴を受け、議会は裁判費用を認めており、現在は係争中のため、柳瀬石倉詳細設計業務委託513万2千円を減額する。

ここが 一般質問 聞きたい

一般質問とは

議員が村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

今回は議長を除く9名の議員が登壇した。

- 小善 満子 議員 9ページ
☆相良村の誘致企業である肥後相良ファームについて
・高齢者の外出に向けての交通手段の考えは
・村内に設置されるカーブミラー及び防犯灯について
- 市岡 智恵 議員 10ページ
☆空き家対策は
☆ふれあいセンターの今後の活用は
☆深水地区の里道について
☆国道445号改良工事は
- 茂吉 隆典 議員 11ページ
☆道路問題について
☆空き家対策について
- 黒木 正照 議員 12ページ
☆四浦地域活性化協議会
☆四浦基幹林道
・平成30年度予算計上事業
・本年6月議会可決の相良村長の給料の減額に関する条例
- 中村 重道 議員 13ページ
☆肥後相良ファームの国、県からの補助金で購入された農機具について
- 高岡 重盛 議員 14ページ
☆初神地区砂防ダム建設計画について
☆汎用コンバインについて
- 西本 巳喜男 議員 15ページ
☆敬老祝金について
☆ジャンボタニシ対策について
- 福田 雄二 議員 16ページ
☆第6次相良村総合計画について
- 梅山 弘 議員 17ページ
☆柳瀬石倉周辺整備計画進捗状況
☆産業文化祭について
☆国債運用は
☆の質問を掲載しています。

村民の声を村政に！

て 載 字



小善 満子議員

相良村の誘致企業である肥後相良ファームについて

Q 村が支出した補助金の返還を求める考えは。

A 国・県と協議し返還を考えている。

小善議員 相良村誘致企業である肥後相良ファームについて、会社が稼動した期間は、何年何カ月ですか。
産業振興課長 製造機能の稼働期間は約3年3カ月でございます。

小善議員 3年3カ月といいますが、何年何月から何年何月までですか。

産業振興課長 加工施設の竣工式は26年3月29日にされており、製造休止後は、食材の調達仕入、物流基地として機能は現行も継続している

という話でございます。

小善議員 3年3カ月も稼働していないんじゃないかと思っております。産業振興課長も定かでないように、追求しても明確な答えが出てきませんので、後でしっかり調べてください。

それでは、誘致企業として、県と村と企業と協議した協定書の内容について課長も知っていると思いますので教えてください。

産業振興課長 協定書の内容については、計画の概要、地域農業における役割分担、環境保全及び地域振興への協力、雇用の確保における地元優先、地域社会の調和、事前通知、審議誠実、守秘義務といった項目を書面化してあります。

小善議員 協定書の内容について、会社側に違反していること、会社として実施しなくてはならない事について追求されたか、されなかったか、そこまで目が届いていなかったか、3つでいいですから、おっしゃってください。

産業振興課長 地元優先に関しては、雇用に関して協定書通りと思えます。作物については、県を通して会社側と話し合いを2、3回実施し

ております。その程度です。

小善議員 村長に尋ねます。フードワークスの件について、9月の定例議会の時の質問に対しての答弁として、県が村との間に入って、協定を結んだとようなことで、その事について詳しくお願いします。

村長 協定書は契約書ではございませんので、一つの紳士協定みたいな形であります。直接的には相良村とフードワークスが当事者であります。県知事が立会人という事が入っております。事実上は、3社協定みたいな形で締結されることでもあります。詳細と言われましても紳士協定的なものでありますので、努力義務みたいなものであります。誘致企業については、地域にとっても一定の利益、経済利益に資するという期待があるからであります。当該企業に対して、出来る限り支援をするのは当然だと考えています。

小善議員 フードワークスの会社が地域貢献してもらい、雇用も60人程度、相良村にとっても良い事だと信じていましたが、結果的に、1年とちょっとで休眠状態、雇用された人も解雇され、農産物もやまといもがソバに変更されて、相良村の住民の土地で他町村の農業法人の方が耕作されている。会社も他町村に移されたと聞いている。解雇された社員について、会社から何らかの補償があったのか、就職の斡旋をしても

らったか。

村長 補償については、会社として守秘義務がありますので、私共に詳細に入ってこなかったのは事実です。社員の雇用関係については、労働基準法等の法律に基づき処理されたものと思っております。就職の斡旋については、村が把握できない内に退職されましたので、村として次の雇用への斡旋等はしておりませんし、またできる状況ではありませんでした。

小善議員 相良村が会社に支出した補助金について、議会と協議して返還を求める考えはありますか。この返還について県とも協議する必要がありますかと思っております。

村長 国、県と協議してですね、補助金の返還等も考えていかなければならない時期に差しかかっているかなという感じがいたします。その際は、もちろん、議会の皆様方と協議、相談しながらさせていただきたいと思っております。

※高齢者の外出に向けての交通手段の考えについて、村内に設置されるカーブミラー及び防犯灯について、2つの質問について議会だよりに制約がありますので掲載されません。興味のある方は議会議事録があります。質問者に連絡頂きますと、ご覧頂く事ができます。



市岡 智恵議員

Q 空き家対策は

A 空き家対策条例を検討

市岡議員 現在、相良村において把握している空き家の数は。また、村全体の家の総数に対し、空き家の棟数の割合はどれくらいか。

総務課長 平成30年11月末現在で158棟。また、村全体の建物に対し空き家の割合は、村の固定資産税の課税対象となっている住宅、建物が全部で2,271棟で、このうち空き家の割合は7%。

市岡議員 今年の台風等により空き家倒壊の危険が増したり、屋根や外壁が飛散する等の影響について報告があったのか。また現地調査されたのか。

総務課長 10月1日に職員が建物被害の現地調査を実施している。住宅の被害は18棟。最も多かった被害は暴風で屋根瓦が飛んだというもの

で、被害にあった18棟のうち空き家が7棟、被害にあった建物の約4割だった。特に倒壊しそうな危険な建物について早急な対策が必要であると認識している。

市岡議員 本村において特定空き家に該当する空き家はあるのか。

総務課長 空き家はあると思うが、まだ特定空き家に認定していない。

市岡議員 空き家対策について今後の具体的な対策等は。

総務課長 今年度、空き家調査に詳しい業者に委託し、空き家を特定空き家とその他の空き家に区分できるような詳細調査を実施している。協議会設置条例案の上げを3月議会に計画しており、設置できれば空き家対策計画及び空き家対策条例を検討し、特定空き家を認定する予定。

Q ふれあいセンターの今後の活用は。

A 子供世代包括支援センターとして活用。

市岡議員 保健福祉課内の体制づくりについてどのように考えているのか。

保健福祉課長 住民の方の利便性が向上することで、業務の効率化がよ

り一層図られるとと思っている。

市岡議員 ふれあいセンターの活用について

保健福祉課長 子育て相談、育児学校、検診、ちゃちゃクラブなどの事業については継続し、子供世代包括支援センターとして今後活用していこうと思っている。

Q 深水地区の里道について

A 拡幅工事の予定はない。

市岡議員 村道として認定される考へはないか。

建設課長 現在、村道の台帳整備を進めている。要件等が満たされると判断した際には、道路法の規定により議会上程する。

市岡議員 松葉新村線の改良工事の計画はないか。また、山本新村線・里道の改良、拡幅工事はできないか。

建設課長 不特定多数の通行が見込まれる里道等については、未舗装を含む通行等に極めて支障がある箇所とか、災害等で緊急に整備が必要と判断した場合、優先順位に整備を進めてきた。現在のところ拡幅の工事等の予定はないが、道路管理者として安全面に問題のある箇所等があつ

た場合には速やかに対応できるように努力したい。

Q 国道445号改良工事は。

A 早期完了を要望。

市岡議員 9月の定例会で植竹地区の横断歩道の件を質問しているが、本年度着工予定、計画はあるのか。

建設課長 県からは歩道整備を含む交通安全対策事業の実施は、相良村

通学路安全推進会議主催による通学路合同点検の実施が必要だということと、その点検結果を基に交通安全対策の必要性や優先度など、共通の認識を持ったうえで実施していくという旨の回答をいただいている。学

校行政側とも協議し、今後も引き続き強く要望していきたい。

市岡議員 今後の取り組みとしてどのように考えているのか。

建設課長 熊本県が管理されている道路における要望箇所においては、引き続き、県関係部署と協議したうえで早期完了を要望していきたいと考えている。



茂吉 隆典議員

道路問題について

Q 新並木公民館近くの道路改良は。
A 発注後、現地測量を終え設計段階。

茂吉議員 道路問題。新並木公民館近くの交差点含む道路改良について、前回地元への説明会を開催されたがその後どうなっているか。

建設課長 村道三石・錦線の道路改良事業に伴う測量設計業務委託は9月20日の入札会後、発注済み。その後、10月1日に地権者も含め事業説明会を新並木公民館で開催して、現在、発注後、現地測量終え、設計段階。その後、用地測量等に入り、現場に幅杭等作業予定。

Q 通学路の問題。
A 相良村通学路安全推進会議で取りまとめ中。

茂吉議員 交差点改良が一番心配している。通学路の関係で安全推進協議会の中身について説明を。

建設課長 相良村通学路安全推進会議は、教育委員会で学校関係者、警察、PTA関係、関係機関で会議を開催。県の指導もあり、プログラムを策定するよう学校の保護者等も含め合同点検を国も進めている。教育委員会とPTA関係者、学校関係者側と連携して通学路の点検を行い、どう改善すればいいか詳細なプログラムが策定できるとより良い要望が県、国にできる。

茂吉議員 南小学校近くが最優先順位と聞いていたがいつの間か消えた原因は。

建設課長 石坂く商工会の区間で、昨年の単県要望ヒヤリング前の打ち合わせで県と村との取り違えがあった。中学校から商工会までの歩道は用地買収までして既存の歩道を付

替は現実的ではないとの県の見解があった。その区間は、考慮の必要があると話したところ全区間継続事業から外されていた。一部県が用地交渉等の実績もあり今後小分けして詳細な要望を上げる。

総合計画に取り込むよう準備している。空き家対策計画協議会も3月議会で設置条例の上程をしたいと考えている。

茂吉議員 総合計画が12月までに間に合うような答弁が3月とは何で遅れたのか。

総務課長 村民の皆様の意見を出るだけ盛り込みたいと意見調査、ニーズ調査しています。1,700位の回答は大半が65歳以上の方で、もっと10代く30代の意見を集約して総合計画に反映したい。そのワークショップを開催して、集約に時間がかかり遅れている。

Q 空き家対策について
A 3月議会に条例の上程予定

茂吉議員 空き家対策について、前回の私の質問の回答に総務課長は、総合計画の中に取り組めないか、検討している。10市町村の空き家対策計画策定はどうなっているか。

茂吉議員 前回の総務課長の答弁では12月の議会に提出するように頑張るとあったので何か理由があったのか確認しました。住民の意見を十分に聞くのも大事です。

総務課長 第6次相良村総合計画は平成31年度から40年度の10年間の計画。11月に村長から総合計画審議会に諮問して3回ほど協議を考慮しており、1月末をめどに取りまとめ2月に村長に答申、3月議会に上程予定。



黒木 正照議員

村長の給料減額に関する条例

Q 村長は、議決の送付から異議があれば10日以内に再議、そうでなければ20日以内に公布をしなければならぬ。「公布」するか「再議」するかどちらかしか出来ない。その後減給処分はされたか、していなければ「地方自治法違反」

A 減額されていない

黒木議員 昨年2件の職員の不適切な事務処理に対する懲戒処分を行うに至った村長の責任に対して、平成30年7月1日から11月30日までの給料月額を1割減額する条例が可決され、9月議会で質問したが施行されていない。現状について伺う。

総務課長 減額はなされていない。

四浦地域活性化協議会

Q 蒲島知事はしっかりと後押しをしていくとの事だが、村としての対応は。

A 自助努力でまずは頑張っていただけばよい。

黒木議員 四浦地域活性化協議会が

本年8月に設立され9月の定例県議会、緒方勇二県議の一般質問に対し蒲島知事は、「住民主体の組織が設立された事を心強く思う。四浦の活性化に対ししっかりと後押しをしていく」と回答されている。村としてはどのような支援を考えているか。

村長 自助努力でまずは精一杯頑張っていただけばよい。支援できる部分があればしていきたい。

黒木議員 協議会としては村の入会を希望していると聞いているが。

村長 相良村という公的機関が入会することは到底ありえない。

黒木議員 人的・財政的な支援が無ければ本来の地域活性化協議会の役割は十分発揮する事は出来ない。加入をしてダムで翻弄された四浦が、五木村に負けない様な地域活性化策を県と一緒に図って頂きたい。

四浦基幹林道

Q 相良村は財政負担の無い基幹林道建設に対し、災害時の避難路の確保や、搬出コスト削減による所得向上に多くの村民が期待を持たれている。

A 造るのは簡単だが、現段階では必要ない。

黒木議員 6月議会で基幹林道は必

要ないとの事だったが、平・中尾・小柏・中原・山口・椎葉の6集落は基幹林道が出来ること避難路の確保につながり大きな期待をしている。森林所有者も搬出コストの削減、長材の搬出による所得向上になり待ち望んでおられ、県道相良人吉線のを早期開通に期待が持てない事も要因のひとつで、可能性の高い基幹林道を推し進めていただきたいと多くの方が願っている。

村長 造るのは簡単、その後の管理も考えなければいけない。諸条件を考えたとき現段階では必要ない。

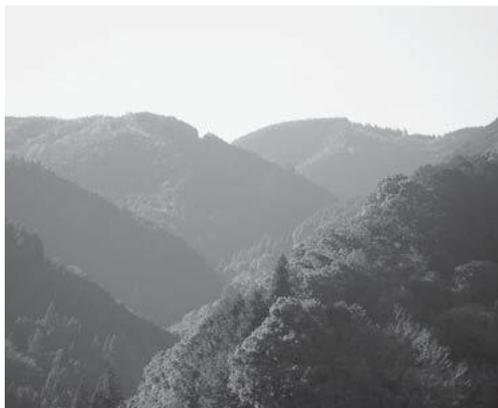
黒木議員 必要がないとは管理が大きな理由なのか。

村長 私の判断としては必要ない。必要性を感じる人の立証責任の問題。

黒木議員 基幹林道要望に立証責任

が必要なのか。県庁へ県道相良人吉線の要望に村長と同行して行くが、なかなか進まないことは村長自身が一番分かっていると思う。6集落は災害の場合避難もできない状態になる。病院に行かないと命にかかわる人もいる。そういう人が住んでいる地域、どうしても道路は必要。村は74%が森林で山に多くの宝が眠っているのに活かすことが出来ない状況である事は誰もが理解している。必要がないとは、村民の事はまったく考えず、村民の所得向上もどうでもいいと言う事、何の為に村長をしておられるのか解らない。

他に平成30年度予算計上事業の発注について質問をしました。



林道を待つ四浦の山々



中村 重道議員

Q 肥後相良ファームに村から補助金を出しているが、村長の責任をどうお考えか。
A 最終的には私に責任があると
 はつきり申し上げます。

中村議員 肥後相良ファームの国、県からの補助金で購入された農機具についてお尋ねいたします。農業で使用する大型トラクター、管理機などの農機具は、現在どこに保管されているのか。購入時の農機具、2tトラクターの種類、台数など調査を実施してもらいたいと思います。

産業振興課長 現在、肥後相良ファームの農業機械等はあさぎり町の農家の人と建物の賃貸の覚書がされており、そこに保管してあります。農業機械の調査は肥後相良ファームの了承を得れば可能と思います。

中村議員 高原の方に農機具の倉庫があると思いますので、多分管理し
 であると思っておりますが、購入時の補助金はどのくらいの金額だったか教えて下さい。

産業振興課長 農業参入補助金として農業機械約1,500万、種イモ防除対策等を合わせますと2,500万の補助がありまして、事業費で約850万の補助金が使用されております。

中村議員 2,500万のうち850万は国、県からの補助金でしょうか。

産業振興課長 850万は県の補助金です。

中村議員 調査を実施してもらう場合には購入時の台数、種類などを調べてもらって、役場職員の立会いでいいですか。そのあたりはどう思われますか。

産業振興課長 役場職員だけでは公正さに欠けますので、やはり第三者を立会人として選びたいと思います。

中村議員 立会いの考えは、私は県の職員、農業委員の人3名位と係りの役場職員の立会いの下に実施してもらいたいと思います。

産業振興課長 私の考えでは農業委員さんと思っておりますけど、県の方と言われれば県の方にも連絡をと
 りまして、できると可能であればそういうしたいと思えます。

中村議員 県の補助金が850万出ていますので、県の職員の人も立
 会ってもらったほうが補助金の使命が達成されると思っております。企業との参入の協定書にもありますので、縮小または撤退等の措置を講じる必要が生じた場合には事前にして
 もらいたいと思います。施設のほうにも補助金として村からも約1,500万程度の補助金が出ています
 ので、村長にお尋ねします。こういう事態になった経緯ですね、村長の責任をどうお考えかお聞きしたい。

村長 この段階で責任問題が出されるのは私としては遺憾な問題であります。新規事業の場面というのは今の自治体には一定のリスクを考えた上でないと何事にも取り掛かれない、守りの姿勢ばかりでは、これ以上向上が見られないという事ではなからうかと私は思っております。村が一定額の補助金を出しましたの

で、企業の活動がスムーズにいつて、雇用そして産業、農業等が上手く回転するようになれば理想であります
 が、そういった状態にまだ至っていないという意味で最終的には私に責任があるとはつきり申し上げてお
 きます。

中村議員 私が村長にどう責任を感じておられるかと質問したのは、最初ヤマトイモが進出した時に村長の
 考えで決定されておりますが、その時に農業の経験者、農業委員の方の意見を聞き議会に相談されたら、こ
 ういう事は発生しなかったと考えて
 おります。



肥後相良ファームが委託している高原大地の農地



高岡 重盛議員

Q 初神の砂防ダム計画は。

A 地元の協力を得ながら要望していく。

高岡議員 相良村四浦初神地区に国土交通省による砂防ダム建設計画がある。その現在の状況はどうなっているのか。

建設課長 砂防堰堤群2基を平成29年度着手。平成29年9月24日に1回目の住民説明会を開催。用地調査及び用地測量が実施されています。今年度、協議が行われ、9月23日に2回目の説明会が行われました。来年度に用地買収、32年度以降に工事用道路関係の工事に着手予定と伺っています。

高岡議員 現在、事業がストップしているのと伺っている。大雨による被害を未然に防ぐためにも、また、住民の生命財産を守るために地権者

等の条件、ダム下流の水路の解決を行い、建設を前向きに考えられないのか。

村長 ストップしている状況ではなく、村として国の直轄事業にも協力しながら地元の方々の協力を得ながら早急に実現できるように最大の支援、要望をやってきています。

汎用コンバインについて

高岡議員 汎用コンバインを村の補助事業で購入されている。機械に慣れてなかったのか刈取りが上手くいかなかった等と聞いたが、その状況はどうなっているのか。

産業振興課長 コンバインの不調は、ソバが台風で倒れそのおかげで地面をこすり操作が上手くいかなかった。初心者でもあり初めての運転であったからと聞いています。

高岡議員 数千万円もするコンバインを購入されている。現在の状況で麦の作付け、刈取り作業になり、今後が大変であろうと思うが、本当にコンバインは大丈夫なのか。

産業振興課長 コンバインは大丈夫ですが、今度はソバの刈取りより乾燥機がほしいという問題が農家から話が出ています。

高岡議員 購入予算の値引き403万

1千円が減額。今回、補正予算で格納庫建設予算として値引き額403万1千円が工事請負費とあるのはおかしいと考えるので説明を。

産業振興課長 実際見積を取ったら430万ほどに見積は上がっていました。

高岡議員 今後の機械の管理はどうされるのか。また、格納庫は畜産センターに建設されるということだが、畜産振興を目的としている畜産センターに建設ができるのか出来ないのか。

産業振興課長 土地の候補として茶湯里の後ろの村有地や、JAのタバコの共乾とか候補地に当たったが交渉が上手くいかず、SAS農作業サービスに今は管理委託をさせていて、その会員さんたちが畜産センターがいいと言われたのでそこを選定しました。

高岡議員 畜産センターは畜産振興が目的で建設されているので支障はないように造られると思うが、ここで登録検査等があり他の町村から数頭の牛あたりが搬入されるが、係留とかに支

障は無いのか。

産業振興課長 係留所ではなく横です。また、出し降りするところは別に、あれを崩したならば造っていきたいと思います。

村長 格納庫の立地についてはいくつか検討をしているところで、畜産センターの要望もありますが、まだ決定をしていないところです。農家の皆さんと協議をしながら認めていただいた予算で格納庫をしっかりと作っていきたいと思います。



初神集落



西本 巳喜男議員

Q 敬老祝金について

A 今の段階では、増額のこととは約束できない。

西本議員 百歳祝金、米寿祝金について、昨年、今年とそれぞれの実績は。また、来年度の見込みは何人くらいか。

保健福祉課長

平成29年度については百歳祝金は4名である。米寿祝金は44名。30年度については、百歳祝金はいらつしやらない。米寿祝金が53名。31年度見込みについては、百歳はいらつしやらない。米寿が56名を見込んでいる。

西本議員

そろそろ祝金を増額する時期が来ているのではないか。

村長

敬老祝金の趣旨は、百歳にしても、米寿を迎えられた方にしても、長年、健康でこの地域に貢献してこられたということと、家族の方を含めてご苦労もあつたということへの労い、慰労という趣旨でもある。増額するということは、予算・財政とも相談しながら、庁内で協議をして、議会の皆さん方に相談・提案させていただきたいと考えている。今の段階では増額することは約束できない。

Q ジャンボタニシ対策について

A 必要があれば農業振興という視点で検討して決定していく。

西本議員

ジャンボタニシ対策について質問。スクミリンゴカイという種類であるが、管内の被害状況はどの地区から、何年位前から発生しているか。

産業振興課長

柳瀬地区、深水地

区、川辺地区の一部であり、発生は平成12～13年から。

西本議員

予防、駆除の観点から執行部としてどのような対策があると考えているか。

産業振興課長

ジャンボタニシは低温に弱いので、冬の寒い時期に寒起しで凍死することがある。また、農業だったらスクミノンの農薬が効果的である。

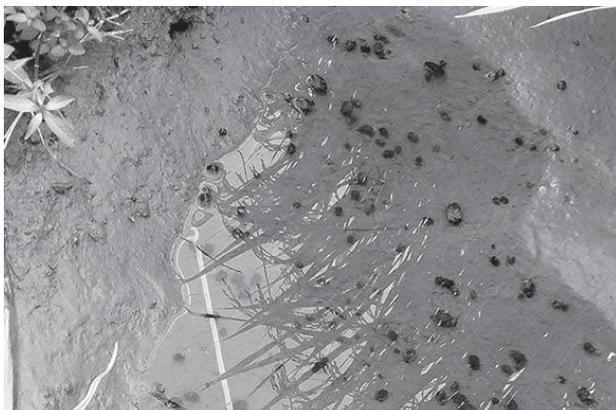
西本議員

肥料・農薬の購入補助は

出来ないか。また、広報誌等で情報を提起してもらいたい。

村長

水稻の被害があるのは、地域経済に与えるものが大きいので、被害状況も踏まえて産業振興課のほうでも把握するようにする。防除についても、ある意味では一斉防除的なものが効果的ではないかと思う。補助するところまでは約束できないが、必要があれば、農業振興という視点で検討して決定していく。



ジャンボタニシ



ジャンボタニシの卵



福田 雄二議員

Q アンケートの回収期間は適切だったのか。

A この調査時期というのは適正であったと思う。

福田議員 第6次相良村総合計画は

村づくりの分野において地域にかかわる様々な立場の人々が、自ら参加し地域社会の活動を解決するために改善計画を立て進めていく作業と認識しております。このためにアンケートを平成30年2月13日から2月28日までの間約2週間、調査され回収率は45・6%とされています。このアンケートの回収

期間は適切だったのか。

総務課長 第6次相良村総合計画の

村民意識調査につきましては、平成30年2月13日から2月28日までの期間であったということですが、それが適切であったということですが、有効回答が1,750人からあつておりまして、その回答率が45・6%でございました。他の市町村と比べまして高い割合でございました。この期間の調査時期でこれだけの回収率がありましたのでこの調査時期というのは適正であったと思います。

福田議員 総合計画審議委員につ

いてどのような人が選出されている

第5次相良村総合計画
【2009～2018】
— 住民と行政とが協働する足腰の強いむらづくり —



熊本県球磨郡相良村

第5次相良村総合計画書

のか。

総務課長 総合計画の審議会委員と

しましては、教育委員、これは条例で定められておりまして、農業委員会委員、村職員、公共的団体の役員、学識経験者となっております。

Q 策定にあたっての取り組みについて。

A 合計6回のワークショップを開催した。

福田議員 策定において新しく盛

り込まれた事項等があるのか。

総務課長 意識調査の内容が基本とな

っております。計画を作る際は、今年9月に相良村の役場職員、係長と参事、大体30代が中心となるメンバーが、全課に亘りまして15名で合計6回のワークショップを開催しております。これまで10年間を振り返りまして、今後の10年間、何を中心に取り組めばよいかということを検討いたしました。その結果調査報告

書の内容とこのワークショップの中

から出た意見を今回の第6次総合計画の基本構想の骨格となっております。新たな取り組みで新たな視点が出ていのではないかと考えております。

福田議員 市町村の総合計画に関す

る基本的な方針は、都市計画の地域の整備、開発及び保全の方針について市町村議会の話し合いを経て定められていると思いますが、議会に対する報告はいつ頃になるか。

総務課長 今現在、この計画の審議

会を開催中でございます。11月に村長から諮問がありまして、会議を都合3回予定しております。1月末ぐらいを目途にこの計画書を完成させる予定でございます。2月に村長へ答申を申し上げ、3月議会に上程して議員の皆様方のご意見を伺いたいと考えているところでございます。



梅山 弘議員

Q 国債を委託した際、村長から証券会社を指定された当時の担当者からの話。又、その証券会社の系列親会社に、村長のご息子が勤務されているとお聞きしていますが。

A 勤務しています。

梅山議員 今後の国債運用をどのように考えているのか。

会計管理者 政策変更と金利に伴う金利上昇等が認められた場合は、検討の必要はあるが、今のところ現状を継続したいと思います。

梅山議員 村の財源に余裕があれば、まだ多くの国債を運用していくと得だと思えます。



柳瀬石倉

Q 現在、石倉周辺整備計画に関する問題で係争中であるが、事業を推し進めていいのか。

A 事業が以前から計画されていますので、粛々と進めています。

梅山議員 施工費の捻出は、運営方法、運営資金はどうするのか。

総務課長 財源としては、地方創生拠点整備交付金の申請を予定しています。これは、事業費の2分の1の補助が出ます。運営方法は未定です。運営資金は、村の施設であるので村

の一般会計からの支出です。

梅山議員 このような整備計画が、長きにわたって実行されなかったのは、計画なしに購入したからではないか。誰の責任か。

総務課長 私は何とも申し上げられません。

梅山議員 現在進めている村道平原十島線の測量委託業務での路線線形は、当初の路線に近いと考えていいのか。

建設課長 ほぼ当初の線形に近い線形のほうが、コスト的にも、交差点協議もスムーズに行くのではないかとこの結論です。

梅山議員 地方自治法には、最小の経費で最大の効果を上げるようにとありますが、平成28年度2千万円以上もかけた施工済みの歩道を利用すると、用地買収済みの拡幅で済むのではないか。現行の線形で行くと、又、用地買収が発生するのでは。

建設課長 県警、公安委員会との交差点協議がスムーズに行くようにと。

梅山議員 県警、公安委員会には、

道路の線形の決定権はないのではないかと。

Q さがら産業文化祭の来場者の動きは。

A アンケートに、保育園、児童の出演が終わると皆さん帰られて残念だったとありました。

梅山議員 プログラム構成を考え直す必要があるのではないかと。園児・児童の出演順番をもう少し後に持ってくるかと、2日の郷土芸能も、朝一番でなく、芸能人の前にもつてくるとか。

産業振興課長 プログラムの見直し、郷土芸能の時間帯の見直しも考えた方がいいのではないかと反省でした。



さがら産業文化祭の出店ブース

旬の行事



消防出初式 入場行進



女性消防隊



共同調理場完成 (平成30年12月)



暁幼年消防クラブ



さがら産業文化祭 北嶽神社ひひ舞



さがら産業文化祭 なつめ保育園

発行責任者 吉松 啓一
 副委員長 黒木 正照
 委員 市岡 智恵
 副委員長 梅山 弘
 委員 小善 満子
 委員 高岡 重盛

【議会広報編集委員会】

広報委員 一同

それぞれの式典に出席された人数を見ますと、毎年少しずつ減ってきており、議会としても定住促進に力を入れていく必要を改めて痛感しました。

寒中お見舞い申し上げます。

編集後記

新春の村の行事として、成人式、消防出初式が晴天のうちに開催されました。消防団員の規律ある出初式に、今年も防災・減災に努めていただけると心強く思いました。